

血液疾患フォーラム in 上越

11月6日(土)午後1時より、上越文化会館にて『血液疾患フォーラムin 上越』(主催：NPO法人血液情報広場・つばさ 協賛：NPO法人骨髄バンクサポート新潟)が開催されました。座長を新潟県立中央病院血液内科 永井孝一先生が務められ「血液がんとはどのような疾患か」と「リンパ性の腫瘍」について講演されました。長野赤十字病院 植木俊充先生からは「骨髄性の腫瘍」について、兵庫医科大学病院血液内科 大杉夕子先生からは「AYA世代の闘病とフォローアップにおける課題」についてスライドを用いながら丁寧で分かり易い講演が行われました。また、化学療法や骨髄移植治療を経て、患者会を立ち上げたり、就労しながらボランティア活動に取り組まれている6名の方から貴重な体験談を聞くことも出来ました。さらに質疑応答や(公財)日本骨髄バンク理事長 小寺良尚先生のご挨拶もあり、充実したフォーラムとなりました。この様子は、「つばさチャンネル」(つばさYouTube)で現在もご覧いただけますので、是非ご利用下さい。



2021年11月6日(土)

- 主催** NPO法人血液情報広場・つばさ
- 会場** 上越文化会館
- 協賛** NPO法人骨髄バンクサポート新潟



樋口大悟 (糸魚川出身) 主演 映画 みんな生きている 二つ目の誕生日

白血病から骨髄移植を受け、命を救われた俳優・樋口大悟が映画監督・両沢和幸と出会い、動き出したプロジェクト。一つでも多くの命が助かって欲しいと樋口の長年の願いを込めた映画撮影が始まった。

骨髄バンクとドナーさんが無ければ、消えていた命が沢山ある。名前も顔もわからない誰かの善意で成り立つ骨髄移植。

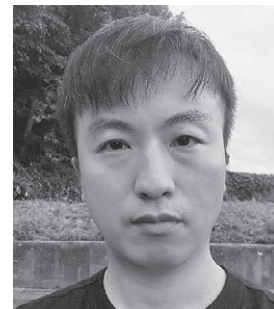
どんなにいい医療があっても、名医がいても、骨髄をくれる人が居ないと患者は死んでしまう。

今この瞬間も誰かがドナーさんを待っている。世の中に伝えたい。(2022年公開予定)

樋口大悟さんの
インスタグラムはこちら▶



小さなお手伝い 松澤 優作



2019年の5月、骨髄バンク事務局から私がドナー候補になりましたと電話がかかってきました。通常ドナー候補に選ばれるとオレンジ色の封筒が届くのですが、前年にも候補になっていたため電話でした。電話口で何人の方がドナー候補になっているのか尋ねると、私一人しかいないと。これは断る理由など無いと思い即断即決しました。献血のついでにドナー登録をした時点で、いつ提供者になってもよいと考えていたからです。

候補になってから、家族や職場の上司の同意を得るために骨髄提供や末梢血管細胞提供の事など自分なりに勉強しました。

今回は末梢血管細胞提供で、万全かつ最新の医療体制のもと行われたので何も不安はありませんでしたし退院翌日には仕事復帰しました。大した事をした訳ではありませんが誰かのお役に立てたのかと思うとドナーになって良かったと思っています。

骨髄バンクドナー登録は簡単な分、候補になってから乗り越えなければならない事がいくつかありますが自治体の骨髄ドナー支援事業や企業によってはドナー休暇制度もあるので、提供しやすい環境が整っているのではないのでしょうか。今はレシピエント様の回復と健康を願うばかりです。

令和3年度骨髄バンク登録会を振り返って ～私の気づき～

上越地域振興局健康福祉環境部（上越保健所）

医薬予防課 関根 綾希子

今年度（12月10日時点）は、平日登録は3名、献血併行型登録会は5回開催し54名の登録がありました。この内、約25%が10代・20代でした。

私は、上越保健所では今年度初めて骨髄バンクの担当になりました。当管内は毎年50名以上の登録者があり、他の地域に比べ若年層の登録が多い特徴があります。全国的に「登録者の確保が困難、特に若年層の登録が課題」と言われている中、なぜ登録者が確保できているのか不思議に感じていました。

献血併行型登録会の場合、骨髄バンクサポートにいがたの皆様には登録の案内を担っていただくことが多いです。献血の受付待ちで椅子に座っている方に、相手の目線まで腰を下ろし、優しく丁寧な口調で案内されていました。関心を持った方には、バンク受付まで誘導していただきます。一方、相手の反応によっては「また機会があったらお願いします」と決して無理な案内はしません。

その姿を拝見し、「相手の目線に立つこと」「相手の考えを尊重すること」が影響しているのではと感じました。当たり前のようで、当たり前にできないことを実践されている姿から啓発活動の根本を再確認させてもらった気がします。

今年度の気づきを踏まえ、来年度も取り組んでいきたいと思っています。引き続き御協力をお願いいたします。



上越保健所医薬予防課のみなさんで

◆活動報告

☺ チャリティーゴルフコンペ

10月2日素晴らしい秋空の中、チャリティーゴルフコンペが行われました。42名の大勢の方に参加していただきました。また、協賛して下さいました皆様、ありがとうございました。そして今回は、初参加の方が14名もいらっしゃり、声をかけて下さった皆さんに改めて感謝申し上げます。

感染症対策として3密を避ける為、ハーフコンペが定着してきたゴルフ界ですが、当法人のコンペも2回目のハーフコンペとして皆様方から評価をいただいております。主催者といたしましては閉会式が無いのはさみしいですが、感染症のリスクを下げる事が出来る、遠方よりお越し頂いた皆様にはすぐ帰路につけるなどお声をいただいております。

頂戴いたしましたチャリティーは大切に活動費として使わせていただきます。なお、以下に協賛して下さいました皆様をご紹介します。

(齋木秀雄)

花の米、菊水酒造、ゴルフショップ小山、ニノックススノーパーク、ひなの宿ちとせ、大島グループ。(順不同敬称略)



☺ 長岡市立東中学校 語り部講演会

7月9日(金)長岡市立東中学校2年生120名と保護者に「骨髄バンクを正しく知ろう」というテーマで講演を行いました。この学校は県のがん教育指定校で、中1の頃からがんについて学んでいるので、白血病への理解や骨髄移植への関心も高く「骨髄バンクの大切さが良くわかった」「リバーサイド千秋でドナー登録します」など前向きな感想をたくさん頂きました。(齋木桂子)



☺ 富山第一高等学校 語り部講演会

10月5日(火)富山第一高等学校1年生300名に「骨髄バンクを通して命について考える」というテーマで講演を行いました。主催は富山ライオンズクラブで地域への社会貢献の一環として高校生に骨髄バンクを考える機会を設けたいとのクラブ員の想いから実現しました。学生さんや大人が真剣に聞き入り地域の絆も感じられました。(齋木桂子)

他、長岡市立希望ヶ丘小学校

☺ 書籍贈呈

感染症対策の為各学校に郵送致しました。

上越市立富岡小学校・稲田小学校・和田小学校・大和小学校・諏訪小学校・三郷小学校・戸野目小学校・西城中学校・雄志中学校・八千浦中学校・直江津中学校・潮陵中学校

☺ タオルハンカチ贈呈

令和4年1月25日・県立中央病院にハンカチを贈呈しました。



まごころからのご寄付をありがとうございました

(2021年7月16日～2022年1月3日まで)

- 原博明様 ○南雲正一様 ○大嶋紘一様 ○市川正様 ○本間道雄様 ○金井芳子様
- 安藤早苗様 ○星野登美子様 ○五十嵐洋子様 ○高澤大介様 ○折笠智子様 ○畔上義弘様
- 楡井辰雄様 ○井澤敏子様 ○山本孝子様 ○岩田雅己様 ○大島誠様 ○新部恵子様
- 松澤奏美様 ○西山和代様 ○樋熊みちよ様 ○阿部正廣様 ○齋木恵美子様 ○二所宮智子様
- 鈴木茂様 ○田中登志夫様 ○元井憲子様 ○川崎和子様 ○小池和子様 ○岡村光浩様
- (有)長谷川不動産センター様 ○富山セントラルライオンズクラブ様
- GUMIKEN様 ○(有)新和商会様 ○大平洋特殊鑄造労働組合様
- イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンよりイオン上越店様 ○野中由美様(手作りバッグ)

◆ご寄付のお願い—当法人の活動は皆様方の善意に支えられています。
ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。◆

○郵便振替口座 00500-5-97142 NPO法人骨髄バンクサポート新潟

◆日本骨髄バンクの現状(令和3年11月末現在)

患者の状況	人数	ドナーの状況	人数
患者登録者数(累計)	63,138	登録受付ドナー数(累計)	877,299
患者登録現在数	1,714	ドナー登録現在数	538,163
(うち国内登録患者現在数)	1,241	令和2年度新規登録者数	27,218
HLA適合患者数(累計)	50,249	HLA適合報告ドナー数	349,288

*患者登録現在数は、患者登録数(累計)から登録取消された患者数および移植実施患者数を引いた数です。

*HLA適合報告ドナー数は複数適合したドナーの数を差し引いた実適合ドナー数を表示しています。

◆骨髄バンクへのお問い合わせ

☎03-5280-1789 日本骨髄バンク



◆会費納入をお願いします

納入がまだの方は、お早めにお問い合わせいたします。また、お知り合いの方へのお声掛けにより、新規会員の増加にご協力をいただけますようお願いいたします。さらに、寄付付き自動販売機の設置についてもご協力宜しくお願いします。自動販売機の設置については、お気軽にお問い合わせください。

【事務局】025-546-7337 メール kbsniigata@gmail.com

◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

正会員	賛助会員
個人一口 2,000円より 団体一口 10,000円より	個人一口 2,000円より 団体一口 10,000円より
ボランティア活動を 一緒にして下さる方 総会での議決権あり	資金援助をして下さる方 総会での議決権なし

【賛助会費、寄付の振込先】

郵便振替口座 00500-5-97142
加入者名 NPO法人骨髄バンクサポート新潟
*一口2,000円で何口でも可能

特定非営利活動法人 骨髄バンクサポート新潟 HP <http://kbsniigata.jimdo.com>
〒943-0805 上越市木田2-3-11-5 ☎ 025-546-7337 FAX 025-546-7338 Mail kbsniigata@gmail.com